

事業区分	継続	事業名	議員報酬			
所管課	議会事務局		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市の新型コロナウイルス感染症対策の財源の一部に活用するため、令和2年7月から9月までの3カ月間、議員報酬月額を10分の1減額する。			区分	No.	区分名
				款	1	議会費
				項	1	議会費
				目	1	議会費
事業	1	議会費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-1-2 市民の協働と参画の推進					
事業概要 (理由含)	令和2年6月19日、「宇陀市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」を議員発議により全員賛成可決したもの。  【減額金額】 議長 430,000円×1/10×3カ月 = 129,000円 副議長 360,000円×1/10×3カ月 = 108,000円 議員12名 330,000円×1/10×3カ月×12名 = 1,188,000円 合計 1,425,000円			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	(単位：千円)			使用料・手数料		
	科目	補正前	補正額	補正後	国費	
	議員報酬	52,250	△ 1,425	50,825	県費	
	合計	52,250	△ 1,425	50,825	市債	
				その他		
				一般財源	▲ 1,425	
				補正額	▲ 1,425	
			R2補正前 予算額	52,250		
			R2現計 予算額	50,825		
備考				特定財源の状況		

事業区分	継続	事業名	ふるさと応援基金積立																		
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	ふるさと寄附制度は、宇陀市の発展を応援したいという皆様の善意によるもので、寄附金は「ふるさと応援基金」に積立て、その寄附金を財源として事業に活用する。			区分	No.	区分名															
				款	2	総務費															
				項	1	総務管理費															
				目	3	財産管理費															
				事業	1	本庁財産管理費															
根拠条例等	宇陀市ふるさと寄附条例／宇陀市ふるさと寄附条例施行規則																				
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営																				
事業概要 (理由含)	ふるさと応援寄附金の用途に追加した「新型コロナウイルス感染症対策に関する事業」にいただいた寄附金をふるさと応援基金へ積み立てる。 積立額 1,500千円			財源の内訳 (単位:千円)																	
				分担金・負担金																	
				使用料・手数料																	
				国費																	
				県費																	
				市債																	
				その他	1,500																
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積立金</td> <td>80,048</td> <td>1,500</td> <td>81,548</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80,048</td> <td>1,500</td> <td>81,548</td> </tr> </tbody> </table>			(単位:千円)				科目	補正前	補正額	補正後	積立金	80,048	1,500	81,548	合計	80,048	1,500	81,548	補正額	1,500
				(単位:千円)																	
				科目	補正前	補正額	補正後														
				積立金	80,048	1,500	81,548														
				合計	80,048	1,500	81,548														
R2補正前 予算額	80,048																				
R2現計 予算額	81,548																				
特定財源の状況																					
ふるさと応援寄附金 1,500千円																					
備考																					

事業区分	新規	事業名	本庁舎等公共的空間安全・安心確保事業			
所管課	管財課	(総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し地域の命を守るため、三密対策を実施することにより快適な空間を創造し、公共的空間の安全と安心を確保する。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	3	財産管理費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-2-1 行政サービスの向上					
事業概要 (理由含)	需要費 ①動線、ソーシャルディスタンスの確保 床シート40枚(本庁舎及び各地域事務所) 220千円 ②飛沫感染予防パーテーション設置(執務室内用) 260枚(本庁舎及び各地域事務所) 4,290千円 小計 4,510千円  備品購入費 ①動線、ソーシャルディスタンスの確保 アルコール消毒液ポンプスタンド4台 123千円 ベルトリールパーテーション 30台 396千円 ②飛沫感染予防パーテーション設置(カウンター用) 60台(本庁舎及び各地域事務所) 3,203千円 小計 3,722千円 合計 8,232千円			財源の内訳(単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				使用料・手数料		
				国費	8,232	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
				補正額	8,232	
			R2補正前 予算額			
			R2現計 予算額	8,232		
備考				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 8,232千円		

事業区分	新規	事業名	公共交通応援事業			
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、地域の公共交通を支えている公共交通事業者が深刻な打撃を受けているため、今後も継続して地域住民の移動手段を確保するために、経営継続に取り組みされるバス事業者・タクシー事業者の支援を行う。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	4	企画費
				事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-3-2 地域公共交通の充実					
事業概要 (理由含)	地域住民の移動手段を確保するために、経営継続に取り組むバス事業者・タクシー事業者を支援し、地域の交通機関を守るため、次の事業所に給付金を支給する。 ■タクシー事業者 【経営継続支援補助】運行所有車両1台につき、3万円を支給 ・対象：宇陀市内を運行するタクシー事業者（市内事業者） ・対象事業者数：2 運行所有車両：14台 【感染防止対策補助】1事業所につき、感染防止対策費用2万円を支給 ・対象：2事業所 ■バス事業者 【経営継続支援補助】1路線につき、3万円を支給（奥宇陀わくわくバスを含む）8路線 ・対象：市内を運行するバス事業者（公共交通事業に携わり営業所を宇陀市内に置くもの）※ただし、市営有償バス、らくらくバス等の運行を委託している事業者は除く。 ・運行事業者数：1社 【感染防止対策補助】 ・市内を運行するバス事業者（公共交通事業に携わり営業所を宇陀市内に置くもの） 感染防止対策費用 40万円 ・市営有償バス委託事業者 感染防止対策費用 5万円			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,150千円 補正後 1,150千円			使用料・手数料		
				国費	1,150	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
				補正額	1,150	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	1,150					
備 考				特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,150千円		

事業区分	新規	事業名	おためし研修支援事業			
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	主に都市部の企業や個人事業者等が、宇陀市の地域資源を活かした研修等を行うことで、新たなビジネスの創出や関係人口の創出を生み出すことを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	4	企画費
事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-2-2 定住につながる環境づくり					
事業概要 (理由含)	対 象：民間企業（NPO団体等も含む）・個人事業主・教育機関（大学等） 5事業者以内 支 援 額：上限30万円 支援内容：研修費（委託費含む）、会場使用料、旅費、宿泊費・その他市長が認める経費  募集対象：次の項目に関心のある、主として都市部の企業及び個人事業主等 ①地方創生に関心が高いこと ②宇陀市との繋がりを築いてくれること ③宇陀市の地域資源を活かした研修をすること ④公序良俗に反してないこと			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費	1,500	
				県費		
				市債		
				その他		
			一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,500千円 補正後 1,500千円			補正額	1,500	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	1,500	
備 考				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,500千円		

事業区分	新規	事業名	指定管理施設等新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	指定管理を行っている「ふるさと元気村」、「音楽の森ふれあい館」、「あさぎりホール」ならびに市直営の「室生山上公園芸術の森」へ空気清浄機等を設置し、新型コロナウイルスによる感染の防止を図る。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	12	アートアルカディア推進費
事業	85	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化環境の充実				
事業概要 (理由含)	空気清浄機 48,000円×24台×1.1=1,267,200円 サーキュレーター 6,500円×24台×1.1= 171,600円 合計 1,438,800円		財源の内訳 (単位:千円)		
	[内訳] ふるさと元気村・・・12台 音楽の森ふれあい館・・・5台 あさぎりホール・・・5台 室生山上公園芸術の森・・・2台 合計 24台		分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,439千円 補正後 1,439千円		使用料・手数料		
			国費	1,439	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
			補正額	1,439	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	1,439	
			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,439千円		
備考					

事業区分	新規	事業名	室生振興センター新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	室生振興センターに空気清浄機等を設置し、新型コロナウイルスによる感染の防止を図る。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	15	振興センター管理運営費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化環境の充実				
事業概要 (理由含)	空気清浄機 48,000円×17台×1.1=897,600円 サーキュレーター 6,500円×17台×1.1=121,550円 合計 1,019,150円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	1,020	
			県費		
			市債		
			その他		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,020千円 補正後 1,020千円		一般財源		
			補正額	1,020	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	1,020	
備考			特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,020千円		

事業区分	新規	事業名	榛原総合センター新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	企画課	(企画財政部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	榛原総合センターに空気清浄機等を設置し、新型コロナウイルスによる感染の防止を図る。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	16	総合センター管理運営費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化環境の充実				
事業概要 (理由含)	空気清浄機 48,000円×10台×1.1=528,000円 サーキュレーター 6,500円×10台×1.1= 71,500円 合計599,500円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	600	
			県費		
			市債		
			その他		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 600千円 補正後 600千円		一般財源		
			補正額	600	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	600	
備考			特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 600千円		



事業区分	新規	事業名	空き家総合相談事業				
所管課	まちづくり支援課		(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症により、人が密集する都市部から地方への移住を検討する人が増えている。そのため、市内にある空き家について、各種の相談（相続・税・登記等）に応じる体制を構築し、移住者の増加につなげる。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市空き家情報バンク設置要綱						
総合計画	基本計画 2-2-3 U・I・Jターンの促進						
事業概要 (理由含)	①空き家バンク新規作成・管理業務 現在の宇陀市HP上の空き家バンクを外部サーバーで作成・管理することで、情報発信力を高める。 これにより、新規物件から成約等による抹消まで速やかに情報更新が可能となる。 ②空き家バンク制度運営業務 登記・税・改修等、多岐にわたる業務をアウトソーシングすることで、より丁寧な対応が可能となる。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,931千円 補正後 1,931千円				使用料・手数料		
					国費	1,931	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		
					補正額	1,931	
R2補正前 予算額							
R2現計 予算額	1,931						
備考					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,931千円		

事業区分	継続	事業名	空き家活用推進事業				
所管課	まちづくり支援課		(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の空き家を活用し起業をする者に対し、その事業費の一部を補助することで、コロナ禍を契機に都市部から宇陀市への移住促進を図る。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市空き家対策・起業者支援事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-2-3 U・I・Jターンの促進						
事業概要 (理由含)	1. 空き家改修補助金 2,000千円×6件=12,000千円 補助率 宇陀市民1/2 宇陀市外1/3 条件不利地域以外からの転入者については新型コロナウイルス感染症対策として2/3  2. 家賃補助 105千円×6件=630千円 補助率 宇陀市民1/2 宇陀市外1/3  3. 家財道具等の処分補助 100千円×6件=600千円 補助率 宇陀市民1/2 宇陀市外1/3				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費	13,230		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円)				補正額	13,230	
	科目	補正前	補正額	補正後	R2補正前 予算額	13,005	
					R2現計 予算額	26,235	
				特定財源の状況			
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 13,230千円			
備考							

事業区分	新規	事業名	障がい者遠隔支援事業				
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルスの発生により、聴覚障害者の病院での受診等に際して、安全性を確保した意思疎通支援の継続と、外出機会が減少した障がい者への相談支援の強化を行うことを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	2	障害者福祉費
					事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等	宇陀市手話言語条例及び宇陀市障害者コミュニケーション条例						
総合計画	基本計画 1-2-2 障がい者の生活支援						
事業概要 (理由含)	聴覚障害者への市役所窓口での相談や病院での受診等に際し、手話通訳者が対応や同行を行うが、新型コロナウイルスの発生により安全性の確保が困難な状況になっている。マスクを着用した形では、口元が見えず正確な意思疎通を行うことができず苦慮している状況である。 このような障がいの特性により孤立しがちな状況を解消するため、タブレットを介すことで自宅に居ながら窓口での対応と同様のコミュニケーションを図り、発熱などの緊急時にも手話による対応を円滑に行う。  タブレット通信料 7,000円×7ヶ月=49,000円 タブレット代 90,000円 計 139,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	国費	139			
	補正額	139千円	県費				
	補正後	139千円	市債				
			その他				
			一般財源				
			補正額	139			
			R2補正前 予算額				
		R2現計 予算額	139				
備考					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 139千円		

事業区分	新規	事業名	遠隔研修システム整備事業			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	幼稚園教諭等が受講する各種研修（新人研修・中堅研修）の遠隔研修及び教員免許状更新講習のオンライン研修の環境を整備することによって、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	2	児童福祉費
				目	1	児童福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
事業概要 (理由含)	職員の新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、受講時間及び経費を軽減するため、幼稚園教諭等が行う遠隔研修に係る環境整備を行う。  【設置場所】 ・市役所（視聴覚室） ・菟田野こども園（リズム室）  【整備機器】 ・ウェブカメラ付 パソコン 5台 ・大型モニター、プロジェクター 各1台 ・インターネット回線（教育系）の増設			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金・負担金		
				使用料・手数料		
				国費	3,374	
				県費		
				市債		
				その他		
一般財源						
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 3,374千円 補正後 3,374千円			補正額	3,374	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	3,374	
備 考				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,374千円		

事業区分	新規	事業名	チルドレンケアカウンセラー派遣事業			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	児童福祉施設等における要支援児童等の保護者やその対応にあたる保育士等に心理的側面からのケア等に対する助言等を行う。 これにより、施設等での円滑な運営を図り、子育て支援や虐待予防の取組等に資することを目的とする。 なお、今年度は新型コロナウイルス感染症により、園の登園自粛・休業や保護者の離職等不安な状況が続いており、心理的な側面からケア等を行う。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	2	児童福祉費
				目	1	児童福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症予防のため、園の登園自粛・休業や保護者の離職等不安な状況が続いており、心理的な側面からケア等を行うためにカウンセラーを各園に派遣する。 【派遣対象施設】 市内公立保育所、こども園 【派遣者資格】 臨床心理士・公認心理士 【派遣回数】 10回			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 247千円 補正後 247千円			使用料・手数料		
				国費	247	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
			補正額	247		
			R2補正前 予算額			
			R2現計 予算額	247		
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 247千円			
備考						

事業区分	新規	事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業（市独自分）				
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援する観点から、児童手当を受給する世帯に対し臨時特別給付金を支給する。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	2	児童措置費
事業	2	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実						
事業概要 (理由含)	【支給対象者】 ・児童手当（本則給付）の令和2年10月分の対象者 ※9月30日までに生まれた児童が対象  【給付額】 ・対象児童1人につき1万円  【給付時期】 ・児童手当受給世帯等 11月予定 ・公務員 11月以降				財源の内訳（単位：千円）		
	分担金・負担金						
	使用料・手数料						
	国費		30,387				
	県費						
	市債						
	その他						
	一般財源						
	補正額		30,387				
	R2補正前 予算額						
R2現計 予算額		30,387					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 30,387千円 補正後 30,387千円				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 30,387千円		
	備考						

事業区分	継続	事業名	ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業【追加給付分】																																																	
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																																	
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯において、特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、これら世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うために臨時特別給付金を支給する。			区分	No.	区分名																																														
				款	3	民生費																																														
				項	2	児童福祉費																																														
				目	2	児童措置費																																														
事業	4	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費																																																		
根拠条例等																																																				
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																																																			
事業概要 (理由含)	【支給対象者】 ①令和2年6月分の児童扶養手当の支給対象世帯 ②年金等の受給により支給を受けていない世帯 ③家計が急変した児童扶養手当受給世帯 【給付額】 ・基本給付 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円 ・追加給付 1世帯5万円 【給付時期】 ・①の基本給付 8月中(予算計上済) ・②③の基本給付及び①②の追加給付 9月以降			財源の内訳 (単位:千円)																																																
	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>変更前</th> <th>補正額</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>235</td> <td>0</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>89</td> <td>0</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,639</td> <td>0</td> <td>1,639</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>11,900</td> <td>13,610</td> <td>25,510</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>13,879</td> <td>13,610</td> <td>27,489</td> </tr> </tbody> </table>			科 目	変更前	補正額	変更後	人件費	235	0	235	需用費	16	0	16	役務費	89	0	89	委託料	1,639	0	1,639	扶助費	11,900	13,610	25,510	合 計	13,879	13,610	27,489	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金・負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料・手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>13,610</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td>13,610</td> </tr> <tr> <td>R2補正前 予算額</td> <td>13,879</td> </tr> <tr> <td>R2現計 予算額</td> <td>27,489</td> </tr> </tbody> </table>		分担金・負担金		使用料・手数料		国費	13,610	県費		市債		その他		一般財源		補正額	13,610	R2補正前 予算額	13,879	R2現計 予算額
科 目	変更前	補正額	変更後																																																	
人件費	235	0	235																																																	
需用費	16	0	16																																																	
役務費	89	0	89																																																	
委託料	1,639	0	1,639																																																	
扶助費	11,900	13,610	25,510																																																	
合 計	13,879	13,610	27,489																																																	
分担金・負担金																																																				
使用料・手数料																																																				
国費	13,610																																																			
県費																																																				
市債																																																				
その他																																																				
一般財源																																																				
補正額	13,610																																																			
R2補正前 予算額	13,879																																																			
R2現計 予算額	27,489																																																			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)																																																				
	特定財源の状況 母子家庭等対策総合支援事業費補助金(ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費分) 13,610千円																																																			
備考																																																				

事業区分	新規	事業名	ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業【市独自分】			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯において、特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、これら世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うために、市独自の臨時特別給付金を支給する。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	2	児童福祉費
				目	2	児童措置費
事業	4	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
事業概要 (理由含)	【支給対象者】 新規児童扶養手当受給世帯 令和3年3月末までの認定者  【給付額】 基本給付 1世帯 5万円、第2子以降1人につき3万円  【給付時期】 認定月の翌月			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				使用料・手数料		
				国費	1,862	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
				補正額	1,862	
			R2補正前 予算額			
			R2現計 予算額	1,862		
備考				特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,862千円		



事業区分	継続	事業名	こども園等児童福祉施設安全・安心確保事業																							
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																							
事業の目的	児童福祉施設等における感染拡大を防止する観点から、保育所等へマスクや消毒液等の衛生用品や感染防止用の備品購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することで、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。			区分	No.	区分名																				
				款	3	民生費																				
				項	2	児童福祉費																				
				目																						
事業																										
根拠条例等																										
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																									
事業概要 (理由含)	【事業内容】 新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要なとなる感染拡大防止用品の購入を支援する。  【対象施設】 保育所、幼保連携型認定こども園  【補助基準額】 1施設当たり500千円以内 (対象施設5施設)  【対象施設】 大宇陀こども園、菟田野こども園、室生こども園、榛原北保育園、しらゆり保育園			財源の内訳 (単位：千円)																						
				分担金・負担金																						
			使用料・手数料																							
			国費	5,000																						
			県費																							
			市債																							
			その他																							
			一般財源																							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>変更前</th> <th>補正額</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,388</td> <td>1,574</td> <td>2,962</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>412</td> <td>2,426</td> <td>2,838</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>478</td> <td>1,000</td> <td>1,478</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,278</td> <td>5,000</td> <td>7,278</td> </tr> </tbody> </table>			科 目	変更前	補正額	変更後	需用費	1,388	1,574	2,962	備品購入費	412	2,426	2,838	負担金、補助及び交付金	478	1,000	1,478	合 計	2,278	5,000	7,278	補正額	5,000	
	科 目	変更前	補正額	変更後																						
需用費	1,388	1,574	2,962																							
備品購入費	412	2,426	2,838																							
負担金、補助及び交付金	478	1,000	1,478																							
合 計	2,278	5,000	7,278																							
			R2補正前 予算額	2,278																						
			R2現計 予算額	7,278																						
備 考				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症緊急 包括支援事業補助金 2,500千円 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2,500千円																						

事業区分	継続	事業名	児童福祉施設安全・安心確保事業（放課後児童健全育成事業）				
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	学童保育室の窓に網戸を設置することにより、保育室の換気を行い児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	5	放課後児童健全育成事業費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実						
事業概要 (理由含)	<p>【事業内容】                      新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要な感染拡大対策を行う。</p> <p>【対象施設】                      放課後児童健全育成事業実施施設</p> <p>【補助基準額】                      1施設当たり500千円以内 市内対象施設5施設</p>				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	550	
					県費		
					市債		
					その他		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)					一般財源		
					補正額	550	
					R2補正前 予算額	1,211	
					R2現計 予算額	1,761	
					特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症緊急 包括支援事業補助金 550千円			
備考							

事業区分	新規	事業名	新生児特別定額給付金給付事業		
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	国の特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）の翌日から、令和3年4月1日までの期間に出生した新生児に対して給付金を支給し、子どもの健やかな成長を応援する。		区分	No.	区分名
			款	4	衛生費
			項	1	保健衛生費
			目	4	健康づくり費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実				
事業概要 (理由含)	新生児の父又は母が令和2年4月27日時点で宇陀市に住民登録があり、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生し、宇陀市に住民登録され今後も居住意思を持つ子どもの保護者等に対し、出生児一人につき10万円を給付する。  【対象者数】7月6日現在 令和2年4月28日以降出生し住民登録された子ども=19人 令和2年7月6日現在の妊娠届数=55人 令和2年7月6日以降に妊娠届し令和3年4月1日まで出生見込=26人 <合計> 19人+55人+26人=100人 一人当たり100千円×100人=10,000千円 需用費 5千円 役務費 24千円		財源の内訳（単位：千円）		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	10,029	
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円	補正額	10,029	
	補正額	10,029千円	R2補正前 予算額		
	補正後	10,029千円	R2現計 予算額	10,029	
備考			特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 10,029千円		

事業区分	新規	事業名	事業者家賃支援給付事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受ける事業者について、国の「家賃支援給付金」同様に、市独自の施策として、支払家賃の1/3の補助を行う(国の給付率2/3)。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市事業者家賃支援給付金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援						
事業概要 (理由含)	<p>【給付の対象条件】                      市内で営業している事業者（令和2年5月～令和2年12月の売上について1ヶ月で前年同比月比▲50%以上、または連続する3ヶ月の合計で前年同期比▲30%以上の事業者）で、市内の賃貸物件が対象</p> <p>負担金、補助及び交付金 30,000千円                      役務費 25千円                      計30,025千円</p> <p>(内訳)                      30万円×50件=15,000千円                      20万円×50件=10,000千円                      10万円×50件= 5,000千円                      *支払家賃の1/3(上限5万円×6ヶ月)</p>				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費	30,025		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円				補正額	30,025	
	補正額 30,025千円				R2補正前 予算額		
	補正後 30,025千円				R2現計 予算額	30,025	
				特定財源の状況			
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 30,025千円			
備考							

事業区分	新規	事業名	中小企業等再起支援事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県の「中小企業等再起支援事業」と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内中小企業等の早期の再起を支援するため、新産業の創出や新業態への転換等の「新しい生活様式」に対応する取組に対し、事業主負担分の2分の1を補助する。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市中小企業再起支援補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援						
事業概要 (理由含)	【奈良県】 中小企業等再起支援事業 補助上限 製造業 10,000千円 非製造業 5,000千円 負担区分 県2/3・事業主1/3 【市独自分】 事業主負担部分の1/2を補助 (1/3の1/2) 市負担率 市1/6・事業主1/6 ・負担金、補助及び交付金 22,002千円 2,500千円×1件=2,500千円 (15,000千円の1/6) 1,667千円×5件=8,335千円 (10,000千円の1/6) 833.4千円×5件=4,167千円 (5,000千円の1/6) 500千円×10件=5,000千円 (3,000千円の1/6) 200千円×10件=2,000千円 (申請書類作成費 上限200千円) ・役務費 4千円 計 22,006千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)					使用料・手数料		
					国費	22,006	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		
					補正額	22,006	
				R2補正前 予算額			
				R2現計 予算額	22,006		
備考					特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 22,006千円		

事業区分	新規	事業名	事業者緊急対策支援事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県の「新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業」と連携し、新型コロナウイルス感染症対策や売上減少の回復に向けた取組を推進し、幅広い業種の事業者等を迅速かつ包括的に支援するため、県の補助上限額500千円を超える部分について4分の3を補助する（市の補助上限額500千円）。 また、奈良県の「新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業」を未受給の場合については、事業費の2分の1を補助する（市の補助上限額500千円）。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市事業者緊急対策支援補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援						
事業概要 (理由含)	【奈良県】 新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業 補助上限500千円（補助上限額に達する金額67万円） 負担区分 県3/4・事業主1/4 【市独自分】 ①県の補助上限額に達する金額67万円を超える事業 負担率 市3/4・事業主1/4 補助上限 500千円 （補助上限額に達する金額134万円） ②県の新型コロナウイルス感染症対策緊急支援事業を未受給の事業 負担率 市1/2・事業主1/2 補助上限 500千円 負担金、補助及び交付金 35,000千円 500千円×50件=25,000千円 500千円×20件=10,000千円 役務費 12千円 計 35,012千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費	35,012		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 35,012千円 補正後 35,012千円				補正額	35,012	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	35,012	
				特定財源の状況			
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 35,012千円			
備考							

事業区分	新規	事業名	空き店舗改修補助事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の中小企業及び個人事業主が空き店舗を活用して新たに創業を行う場合、店舗改修費の一部を補助し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた地域の経済の活性化・にぎわいの創出を図る。 また、都市部からの中小企業及び個人事業主が行う店舗改修については、補助率を上乗せする。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市空き店舗改修補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-4-3 新たな産業の展開						
事業概要 (理由含)	空き店舗改修補助金 役務費 1千円 負担金、補助及び交付金 10,000千円 (2,000千円×5件)				財源の内訳 (単位:千円)		
	①都市地域以外(過疎地域等)及び市内在住による場合 補助率 市1/2・事業主1/2 補助上限2,000千円 ②都市地域からの場合 補助率 市2/3・事業主1/3 補助上限2,000千円				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 10,001千円 補正後 10,001千円				使用料・手数料		
					国費	10,001	
					県費		
					市債		
					その他		
				一般財源			
				補正額	10,001		
				R2補正前 予算額			
				R2現計 予算額	10,001		
				特定財源の状況			
備考				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金			
				10,001千円			

事業区分	新規	事業名	市内観光関連施設入場料等支援事業		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ観光需要を喚起するため、市内観光関連施設の入場料等支援補助金を創設し、観光事業者の振興を図る。 補助対象事業者は登録制とし、宇陀市が入場料やその他利用料の補助を行うことで、事業者それぞれにインセンティブを持った営業活動を行ってもらえる事ができ、利用者の増を図る。		区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出				
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ観光需要を喚起するため、宇陀市がPRキャンペーンを行うとともに、市内観光関連施設事業者がそれぞれにインセンティブをもった事業展開、PR活動を行うことで、市内事業者の支援と地域の活性化に繋げる。 (登録制、審査制、申請制) 補助金 (400千円×15事業者) 6,000千円 印刷費 (チラシ、ポスター作製) 500千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 6,500千円 補正後 6,500千円		使用料・手数料		
			国費	6,500	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
			補正額	6,500	
R2補正前 予算額					
R2現計 予算額	6,500				
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 6,500千円		



事業区分	新規	事業名	市内宿泊施設利用補助事業		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ観光需要を喚起するため、国のGO-TOキャンペーンや奈良県の宿泊促進キャンペーンと歩調を合わせて宿泊者の誘致を図り、滞在型観光の振興を図る。宇陀市内の宿泊施設への宿泊に助成を行い、観光需要の促進に役立てる。		区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出				
事業概要 (理由含)	市内宿泊施設の利用者に利用額の助成を行う。 国のGO-TOキャンペーンや奈良県の宿泊事業の対象とならない宿泊者に対する補助のキャンペーンを行い、宿泊事業者にインセンティブを持った誘客キャンペーンを行ってもらうような事業を展開する。 なお、宿泊事業者は 新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに基づいた運用を行い、身元を確定した人々の誘客を行う。  国の事業の対象者→旅行代理店経由の旅行者等 県の事業の対象者→県民 宇陀市事業の対象者→上記対象以外の利用者に利用額の助成を行う。 料金 15,000円～ 10,000円割引 料金 12,000円～15,000円未満 8,000円割引 料金 7,000円～12,000円未満 5,000円割引 料金 3,500円～ 7,000円未満 2,500円割引 想定 5,000円割引 5,000人 = 25,000,000円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 25,000千円 補正後 25,000千円		使用料・手数料		
			国費	25,000	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
			補正額	25,000	
R2補正前 予算額					
R2現計 予算額	25,000				
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 25,000千円		

事業区分	新規	事業名	地域観光力プロモーション事業			
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活力もダメージを受けているため、将来の観光力の増強を見据え、宇陀市の知られざる魅力を再発見するような動画を作成し、幅広い層から支持されるSNSを駆使した観光プロモーションを行う。宇陀市内の景観や文化等の魅力を新しく掘りおこす事や、観光資源の磨き上げ、観光資源のブランディング化も同時に行う事ができる。 また、観光ポータルサイトの整備により、スマートフォン時代の観光プロモーションを強化し、幅広い世代に宇陀市の魅力発信を行い、宇陀市への誘客を行う。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出					
事業概要 (理由含)	観光ポータルサイト整備委託料 ・ 4,950千円 観光ポータルサイト用動画作成委託料 ①市民による地元宿泊体験中心に、宇陀市内の年間を通じた四季の風景や、景観を活かした地域PR動画を作成 3,500千円 ②宇陀市内の地域アーティストや市内のアートな空間を中心に宇陀市の魅力発信動画を作成 2,300千円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				使用料・手数料		
				国費	10,750	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
			補正額	10,750		
			R2補正前 予算額			
			R2現計 予算額	10,750		
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 10,750千円			
備考						

事業区分	新規	事業名	おとこたちの宇陀・おんなたちの宇陀デジタルスタンプラリー作成事業			
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ観光需要を喚起するため、市内に観光客を緩やかに誘客し、観光事業者の振興を図る。そのため、観光客が市内の観光資源を周遊するきっかけとして大変好評であった、「おとこたちの宇陀・おんなたちの宇陀」を基本にした、デジタルスタンプラリーの作成を行い、観光客が宇陀市内を周遊する際に、観光関連施設での消費を促し、観光需要の促進に役立てる。スマートフォンを使ったスタンプラリーにより幅広い年齢層や、歴史に興味を持った人々をターゲットとする。			区分	No.	区分名
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出					
事業概要 (理由含)	市内周遊観光の仕組みとして、市内周遊デジタルスタンプラリーを作成する。「男たちの宇陀、おんなたちの宇陀」の企画は、子どもから歴史ファンまで幅広く人気であり、これをベースにして企画を行う。また、それぞれの各歴史人物には地域の人々が、思い入れをもっているため、地域の人々と協働して事業を行う。			財源の内訳 (単位：千円)		
	デジタルスタンプラリー開発事業事業費 委託料 4,400千円 (内訳) ①企画 (全体像、画面对応機能) 880千円 ②デザイン設計 770千円 ③シナリオ設計 330千円 ④システム設計 1,980千円 スポット読み取り、GPSでのスタンプ、 問い合わせ機能、ガイド機能等 ⑤観光ポイントへのガイドヒアリング撮影 330千円 ⑥観光ポイントへのガイド設置案内 110千円 印刷料 (ポスター・チラシ制作) 800千円			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 5,200千円 補正後 5,200千円			使用料・手数料		
				国費	5,200	
				県費		
				市債		
				その他		
			一般財源			
			補正額	5,200		
			R2補正前 予算額			
			R2現計 予算額	5,200		
			特定財源の状況			
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 5,200千円			
備考						

事業区分	新規	事業名	地域の観光力推進事業		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の活力もダメージを受けているが、将来の観光魅力増強を見据え、観光地周辺に多言語看板の設置や観光の基礎誘客の基盤整備を行い、地域と協働することにより、地域の活力を養成し地域の魅力発信に繋げる。 地元の人々が愛する観光資源をさらに磨き上げる本整備事業は、地域愛の向上と観光客の利便性が相乗効果を呼び、地域の活性化に繋げる。		区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出				
事業概要 (理由含)	地域観光基礎力推進事業（多言語観光看板設置） ・室生寺周辺門前案内看板 1,000千円 ・近鉄榛原駅周辺案内看板 1,000千円 ・室生寺誘導看板 2,500千円 ・市役所周辺誘導看板 500千円 ・深野地域誘導看板 500千円 地域観光基礎力推進事業（観光トイレ整備） ・宇賀神社観光トイレ 9,600千円 ・道の駅大宇陀トイレ（洋式化） 6,720千円 ・仏隆寺観光トイレ（洋式化） 1,920千円 ・赤埴観光トイレ（洋式化） 960千円 ・大野寺前トイレ（洋式化） 1,920千円 ・龍穴神社前トイレ（洋式化） 1,920千円 * 設計業務委託料 4,608千円 地域観光基礎力推進事業（インフラ整備） ・室生寺門前周辺FREE-WiFi整備 4,500千円		財源の内訳（単位：千円）		
			分担金・負担金		
		使用料・手数料			
		国費	37,648		
		県費			
		市債			
		その他			
		一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円		補正額	37,648	
	補正額 37,648千円		R2補正前 予算額		
	補正後 37,648千円		R2現計 予算額	37,648	
		特定財源の状況			
		新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 37,648千円			
備考					

事業区分	新規	事業名	公共施設管理維持体制持続化事業		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響で、地域経済、地域の観光を担う観光関連施設は休業していた。 営業再開のために、指定管理者と連携協働し、速やかな再開と利用者の利便性・快適性を確保するため、各観光施設を管理運営している指定管理者が実施する点検管理に要する支援や開業後の感染防止に係る環境整備備品を購入する。		区分	No.	区分名
			款	6	商工費
			項	1	商工費
			目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出				
事業概要 (理由含)	事業再開に伴う施設清掃等に要する経費の支援 道の駅宇陀路大宇陀 (統一的清掃) 104千円 開業後の感染防止に係る備品購入 パーテーション 道の駅大宇陀 (31,000円×12枚) 372千円 道の駅室生 (31,000円×5枚) 155千円 あきの湯 (8,500円×31枚、31,000円×3枚) 357千円 サーモグラフィー (260,000円×1台、180,000円×3台) 800千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,788千円 補正後 1,788千円		使用料・手数料		
			国費	1,788	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
			補正額	1,788	
R2補正前 予算額					
R2現計 予算額	1,788				
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,788千円		



事業区分	継続	事業名	避難所等安全・安心確保事業			
所管課	危機管理課 (総務部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波に備え、避難所等の公共的空間の衛生環境を保つ。			区分	No.	区分名
				款	8	消防費
				項	1	消防費
				目	3	災害対策費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立					
事業概要 (理由含)	避難所や市内各公共施設での感染防止を徹底するために、マスクや消毒液等を確保する。 非接触型体温計 (42本) 455,700円 フェイスガード (1,000枚) 385,000円 ダンボールベッド (300セット) 3,300,000円 ジョイントマット (150枚) 2,772,000円 防護服 (200着) 275,000円 手袋 100枚入 (300箱) 366,900円 手袋ロング 50枚入 (300箱) 174,900円 納体袋 (50袋) 269,500円 マスク 50枚入 (250箱) 465,150円 消毒液 (85個) 730,950円			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)				使用料・手数料		
				国費	9,196	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
			補正額	9,196		
			R2補正前 予算額	13,818		
			R2現計 予算額	23,014		
備考				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 9,196千円		

事業区分	継続	事業名	小中学校安全・安心確保事業																							
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策のため小中学校教室に換気扇・網戸を設置して教室の環境改善を図る。 また、音楽の授業が窓を閉めた密閉空間になることから空気清浄機の設置及び空調機設備を設置する。				区分 No.	区分名																				
					款	9	教育費																			
					項	1	教育総務費																			
					目	2	事務局費																			
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費																								
根拠条例等																										
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																									
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症対策のため教室に換気扇・網戸を設置する。 また、音楽教室に空気清浄機・空調機設備を設置して教室の感染症、熱中症対策を図る。				財源の内訳 (単位:千円)																					
	小中学校換気扇設置(榛原小学校・榛原東小学校・大宇陀中学校・榛原中学校) 200千円×56教室=11,200千円				分担金・負担金																					
	小学校網戸設置(大宇陀小学校・榛原西小学校) 3,500千円				使用料・手数料																					
	小学校音楽室空調設備設置(榛原小学校・榛原東小学校・室生小学校) 4,000千円×3校=12,000千円				国費	29,700																				
	小中学校音楽教室空気清浄機設置 300千円×10校=3,000千円				県費																					
					市債																					
					その他																					
補正増減 内容 (補正前、補正後)	(単位:千円)				一般財源																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>2,800</td> <td>0</td> <td>2,800</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>0</td> <td>26,700</td> <td>26,700</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>0</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,800</td> <td>29,700</td> <td>32,500</td> </tr> </tbody> </table>				科目	補正前	補正額	補正後	需用費	2,800	0	2,800	工事請負費	0	26,700	26,700	備品購入費	0	3,000	3,000	合計	2,800	29,700	32,500	補正額	29,700
	科目	補正前	補正額	補正後																						
	需用費	2,800	0	2,800																						
	工事請負費	0	26,700	26,700																						
備品購入費	0	3,000	3,000																							
合計	2,800	29,700	32,500																							
				R2補正前 予算額	2,800																					
				R2現計 予算額	32,500																					
				特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対策 地方創生臨時交付金 29,700千円																						
備考																										



事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルス感染症に対応した学習活動支援事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「令和2年度6月補正予算新型コロナウイルス感染症対策のために必要な学習指導員の追加配置に係る教育支援体制整備事業費補助金」等を基に、児童生徒が過密な学級において、3つの密（密室、密集、密接）を避けるため少人数に分けた学習の実施や、臨時休業が長期に渡ったことにより、学習の定着が不十分な児童生徒に対し、個別にきめ細やかな学習指導や補習を行ったりするための人員配置等、新型コロナウイルス感染症対策のために純粋に増えた業務に従事するための人員配置を行う。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
事業概要 (理由含)	○児童生徒が過密な3小学校に5名、1中学校に3名の学習指導員を配置し、3つの密（密室、密集、密接）を避けるための少人数に分けた学習指導を実施する。  ○臨時休業の長期化により、学習の定着が不十分な児童生徒が存在する4小学校に6名、2中学校に4名の学習指導員を配置し、個別にきめ細やかな学習指導や補習を行い、心のケアに努める。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)					使用料・手数料		
					国費	14,655	
					県費	16,880	
					市債		
					その他	1,500	
					一般財源	1,425	
					補正額	34,460	
				R2補正前 予算額			
				R2現計 予算額	34,460		
備考					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対策 地方創生臨時交付金 14,655千円 教育支援体制整備事業費補助金 16,880千円 ふるさと応援基金繰入金 1,500千円		

事業区分	新規	事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	小中学校において、教室内の換気や消毒等の感染症対策、家庭学習資料の印刷、子どもの健康観察の取りまとめ等を行うスクール・サポート・スタッフを配置し、3密を避けるための環境づくり等、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで増加する教師等の業務をサポートし、教員が子どもの学びの保障に注力できる体制を構築する。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
事業概要 (理由含)	・教師の業務支援を図り、教師が子どもの学びの保障に注力できるようにすることで指導や教材研究等の一層の充実を図る。 ・教員の在校等時間の削減を図る。				財源の内訳 (単位: 千円)		
					分担金・負担金		
		使用料・手数料		国費	3,461		
				県費	5,725		
				市債			
				その他			
				一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円			補正額	9,186	
	補正額	9,186千円			R2補正前 予算額		
	補正後	9,186千円			R2現計 予算額	9,186	
備考					特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,461千円 スクールサポートスタッフ配置 促進事業費補助金 5,725千円		

事業区分	新規	事業名	小中学校ICT環境整備に伴うICT支援員追加配置事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	令和2年度は、GIGAスクール構想に基づき小中学校の児童生徒に1人1台端末を整備するなど、小中学校のICT環境が急速に進展する。 そこで、端末の導入を円滑に行い、整備した端末を有効に活用するため、小中学校を巡回するICT支援員を追加で配置し、機器の設定、トラブル対策、活用するためのアドバイス等を行い、教員のICTを使った学習活動をサポートするための体制を充実させる。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
事業概要 (理由含)	ICT支援員(1名)を追加で配置し、授業計画の作成支援、ICT機器の準備・操作支援、メンテナンス支援、研修支援等、教員の日常的なICT活用の支援を行う。  ICT支援員配置 31,243円×110日=3,436,730円				財源の内訳(単位:千円)		
					分担金・負担金		
				使用料・手数料			
				国費	3,437		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円		補正額	3,437		
	補正額	3,437千円		R2補正前 予算額			
	補正後	3,437千円		R2現計 予算額	3,437		
				特定財源の状況			
				新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,437千円			
備考							

事業区分	新規	事業名	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業（小学校）				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	小学校における感染症対策等を徹底しながら児童の学習保障をするための対策を校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	2	小学校費
					目	1	学校管理費
事業	14	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	学校保健特別対策事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
事業概要 (理由含)	○新型コロナウイルス感染症対策の強化に必要な備品等の購入 ○教室における3密対策として、空き教室等を活用して授業を実施する場合に必要な備品等の購入  事業費 1,000千円×6校=6,000千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	6,000	
					県費		
					市債		
					その他		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 6,000千円 補正後 6,000千円				一般財源		
					補正額	6,000	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	6,000	
備 考					特定財源の状況 学校保健特別対策事業費補助金 3,000千円 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,000千円		

事業区分	新規	事業名	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業（中学校）				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	中学校における感染症対策等を徹底しながら生徒の学習保障をするための対策を校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	3	中学校費
					目	1	学校管理費
事業	12	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	学校保健特別対策事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
事業概要 (理由含)	○新型コロナウイルス感染症対策の強化に必要な備品等の購入 ○教室における3密対策として、空き教室等を活用して授業を実施する場合に必要な備品等の購入  事業費 1,000千円×3校=3,000千円 1,500千円×1校=1,500千円      合計4,500千円				財源の内訳（単位：千円）		
	分担金・負担金						
	使用料・手数料						
	国費		4,500				
	県費						
	市債						
	その他						
一般財源							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前	0千円		補正額	4,500		
	補正額	4,500千円		R2補正前 予算額			
	補正後	4,500千円		R2現計 予算額	4,500		
備 考					特定財源の状況 学校保健特別対策事業費補助金 2,250千円 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2,250千円		

事業区分	新規	事業名	教育支援体制整備事業【幼稚園】			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	幼稚園における感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等を行うなど感染症対策を徹底することにより、幼児教育施設における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	4	幼稚園費
				目	1	幼稚園費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
事業概要 (理由含)	<p>【事業内容】                      新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要な感染拡大防止用品の購入支援を行う。</p> <p>【対象施設】                      榛原幼稚園、榛原東幼稚園</p> <p>【補助基準額】                      1施設あたり500千円以内 (対象施設2施設)</p>			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金・負担金		
			使用料・手数料			
			国費	2,000		
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源			
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円			補正額	2,000	
	補正額 2,000千円			R2補正前 予算額		
	補正後 2,000千円			R2現計 予算額	2,000	
備考				特定財源の状況		
				教育支援体制整備交付金 1,000千円 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,000千円		

事業区分	新規	事業名	幼稚園リズム室空調整備事業			
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	幼稚園のリズム室に空調機器を整備することにより、新しい生活スタイルによる保育を実施し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るとともに共同的学び合いを実現する。			区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	4	幼稚園費
				目	1	幼稚園費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 1-3-2 子育て支援の充実					
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症対策として、4月11日から始まった臨時休業により欠けた教育課程を補うため、夏季休業を短縮して幼児教育を実施する。 この期間及び夏季の戸外遊び等をリズム室で保育を行うなど、3密を避けるための預かり保育や保護者との懇談等に使用することで、子どもたち等に生理的、心理的に負担をかけない環境を整備する。  【設置施設】 ・榛原幼稚園 ・榛原東幼稚園			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 3,300千円 補正後 3,300千円			使用料・手数料		
				国費	3,300	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源		
備考				補正額	3,300	
				R2補正前 予算額		
				R2現計 予算額	3,300	
			特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,300千円			

事業区分	新規	事業名	社会教育施設新型コロナウイルス感染症対策事業				
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市民が安全で安心して施設の利用ができるよう、新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに従い、施設利用時の換気対策を効果的に行うための設備を整備することにより、コロナ禍における生涯学習環境の充実を図る。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	1	社会教育総務費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等	宇陀市生涯学習施設条例						
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実						
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症対策として、社会教育施設の換気対策の充実のために必要な設備の整備を行う。また、洗面台の蛇口を自動水栓にすることで、蛇口への接触を避け、感染防止を図る。 これらの対策により、換気対策・非接触を強化し、安全・安心かつ快適に教育文化活動、コミュニティ活動が行える環境を整え、生涯学習の推進を図る。				財源の内訳 (単位: 千円)		
					分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 3,569千円 補正後 3,569千円				使用料・手数料		
					国費	3,569	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		
備考					補正額	3,569	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	3,569	
					特定財源の状況 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,569千円		



事業区分	新規	事業名	中央公民館新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	公民館	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市民が安全で安心して施設の利用ができるように、新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに従い、換気対策を効果的に行うための設備を整備することにより、コロナ禍における社会教育環境の充実を図る。		区分	No.	区分名
			款	9	教育費
			項	5	社会教育費
			目	2	公民館費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等	宇陀市公民館条例				
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実				
事業概要 (理由含)	各分館のホール等の利用目的は、音楽活動、ヨガ等軽スポーツが多く、新型コロナウイルス感染防止対策により、室内の空気の循環と排出を促すために大型の扇風機を配置する。 これらの設備により室内の換気対策を強化し、安全、安心かつ快適に公民館活動が行える環境を整え、社会教育の推進を図る。		財源の内訳 (単位: 千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 123千円 補正後 123千円		使用料・手数料		
			国費	123	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源		
			補正額	123	
R2補正前 予算額					
R2現計 予算額	123				
備考			特定財源の状況		
			新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 123千円		

事業区分	新規	事業名	文化財関連施設新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策を行うことにより、施設利用者に安心して利用できる環境を整備する。		区分	No.	区分名
			款	9	教育費
			項	5	社会教育費
			目	4	文化財保護費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費			
根拠条例等	文化財保護条例				
総合計画	基本計画 3-1-1 文化財の保護・活用				
事業概要 (理由含)	薬の館、まちづくりセンター、あぶらやにサーキュレーターを設置し、空気を循環させ換気を行うことで新型コロナウイルス感染症対策を行う。		財源の内訳 (単位: 千円)		
			分担金・負担金		
			使用料・手数料		
			国費	44	
			県費		
			市債		
			その他		
一般財源					
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 44千円 補正後 44千円		補正額	44	
			R2補正前 予算額		
			R2現計 予算額	44	
			特定財源の状況		
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金			44千円		
備考					

事業区分	新規	事業名	図書館新型コロナウイルス感染症対策事業				
所管課	図書館		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルスの感染症対策を実施することにより、図書館利用者が安心して館内及び図書を利用できる環境を整備する。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	5	図書館費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実						
事業概要 (理由含)	図書館の書籍を図書消毒機により紫外線を使って殺菌消毒し、利用者に安心して読書ができるサービスを提供する。 また、館内に空気清浄機及びサーキュレーターを設置し、空気を清浄・循環させるとともに、館内の窓に網戸を設置し、害虫の進入を防ぎながら換気を十分に行うことにより、新型コロナウイルス感染症対策を行う。				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 3,027千円 補正後 3,027千円				使用料・手数料		
					国費	3,027	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		
					補正額	3,027	
R2補正前 予算額							
R2現計 予算額	3,027						
備 考					特定財源の状況		
					新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,027千円		

事業区分	新規	事業名	図書館蔵書購入事業				
所管課	図書館		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルスの感染症対策として、図書館の蔵書を増やすことにより、外出抑制時に、在宅で過ごす時間を豊かなものとする。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	5	図書館費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実						
事業概要 (理由含)	一般図書・児童書・デジター等の図書及びデジター図書再生機を購入する。				財源の内訳 (単位: 千円)		
					分担金・負担金		
					使用料・手数料		
					国費	1,000	
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源							
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,000千円 補正後 1,000千円				補正額	1,000	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	1,000	
					特定財源の状況		
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,000千円			
備考							

事業区分	新規	事業名	体育施設新型コロナウイルス感染症対策事業				
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに従い、施設利用時の換気対策を効果的に行うための設備を整備することにより、コロナ禍の中においても、市民がスポーツ、レクリエーションを安全に安心して楽しむことができるよう環境の充実を図る。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	2	体育施設費
					事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費
根拠条例等	宇陀市体育施設条例						
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実						
事業概要 (理由含)	各体育施設は、新型コロナウイルス感染防止対策により窓を全て開放して利用しており、屋内の空気循環と排出を促すため大型扇風機や空気清浄機を配置する。 また、一部体育施設において昆虫等の侵入が多いことから網戸を取り付ける。 あわせて、洗面台蛇口を自動水栓にすることにより、蛇口ハンドルへの接触を避ける。 これらの設備により室内の換気対策・非接触を強化し、市民が安全、安心かつ快適にスポーツやレクリエーションを楽しめる環境を整えることで、生涯スポーツの推進と地域コミュニティの活性化に繋げる。				財源の内訳 (単位：千円)		
	【体育施設】 ・大宇陀体育館 ・榛原体育センター ・伊那佐体育館 ・室生農林トレーニングセンター ・総合体育館 ・室内温水プール				分担金・負担金		
補正増減内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 3,480千円 補正後 3,480千円				使用料・手数料		
					国費	3,480	
					県費		
					市債		
					その他		
備考					一般財源		
					補正額	3,480	
					R2補正前 予算額		
					R2現計 予算額	3,480	
				特定財源の状況			
				新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 3,480千円			

事業区分	新規	事業名	施設管理維持体制持続化事業			
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市保養センター事業特別会計予算			
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響で、地域経済、地域の観光を担う保養センター美榛苑は休業休止していた。営業活動の再開のため、指定管理者と連携協働し、速やかな再開と利用者の利便性、快適性を確保するため、指定管理者が実施する清掃や点検管理等に要する経費の支援を行う。			区分	No.	区分名
				款	1	美榛苑事業費用
				項	2	営業外費用
				目	3	雑支出
事業						
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備					
事業概要 (理由含)	事業再開に要する経費の支援 全館統一的清掃 1,105,000円 害虫駆除及び消毒 198,000円 機器点検(ボイラー点検) 220,000円 (別館風呂機器点検) 213,400円			財源の内訳(単位:千円)		
				分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	補正前 0千円 補正額 1,737千円 補正後 1,737千円			使用料・手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	1,737	
				一般財源		
				補正額	1,737	
R2補正前 予算額						
R2現計 予算額	1,737					
備考				特定財源の状況		
				一般会計補助金 1,737千円		

事業区分	新規	事業名	保養センター美榛苑新型コロナウイルス感染症対策事業		
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市保養センター事業特別会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の影響で、地域経済、地域の観光を担う観光関連施設は休業していた。営業活動の再開後の円滑な運営管理を行えるよう、また、利用者が安心して施設を利用できるよう備品を購入する。		区分	No.	区分名
			款	1	資本的支出
			項	1	建設改良費
			目	3	有形固定資産購入費
事業					
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備				
事業概要 (理由含)	新型コロナウイルス感染症対策用備品購入費 パーテーション (レストラン12枚、宴会用20枚) $31,000円 \times 32枚 = 992,000円$ サーモグラフィー 260,000円 $\times$ 2台 = 520,000円		財源の内訳 (単位: 千円)		
			分担金・負担金		
補正増減 内容 (補正前、補正後)	補正前 0千円 補正額 1,512千円 補正後 1,512千円		使用料・手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他	1,512	
			一般財源		
			補正額	1,512	
R2補正前 予算額					
R2現計 予算額	1,512				
備考			特定財源の状況		
			一般会計出資金 1,512千円		